

支援方針策定ワーキンググループ活動報告

- 構成員 習志野市、船橋市、袖ヶ浦市、いすみ市、一宮町、国保連、県の各担当職員で構成。

1. 第1回

(1) 開催日時 平成26年6月19日(木曜日)

(2) 内容

○都道府県化について

- ・プログラム法案及び基盤強化協議会の状況について説明
- ・財政運営の都道府県化に伴い、市町村の事務にも影響することを説明
- ・システム対応が一番の障害になりそうとの認識に基づき、今後の総合システムの更新などにつき意見交換。

○支援方針見直しについて

- ・方針改定の概要と今後の作業スケジュール及び広域的な事業運営について具体的施策のWGでの検討について説明。
- ・特に「広域的な事業運営」では、共同化に取り組む具体的施策を記載することから、広域化とも関連して、将来的な課題となりそうな業務について洗い出しを行い、検討を行いたい旨を説明。

○市町村共同事業について

- ・保険証の発行、保険料、一部負担金減免、保健事業などについて意見交換
- ・支援方針の改定と将来の広域化の両面から検討を要するので、今後、事務処理に関する照会をする予定であることを説明

2. 第2回

(1) 開催日時 平成26年9月3日(水曜日)

(2) 内容

○都道府県化について

- ・8月の基盤強化協議会中間整理の概要について説明

○支援方針改定について

- ・広域的な事業運営に関する具体的施策について意見交換
- ・レセプト二次点検について小規模団体の支援及び効率化と、効果率向上の両面から意見交換。柔整申請書の点検と、その効果について検討した。
- ・収納について、将来の分賦金算定とは別に、県全体で収納率が改善していることから今回の改定で見直しを行うことを説明。
- ・データヘルス計画の策定、KDBの活用状況について各保険者の現状について意見交換。

○事務の共同化について

- ・広域化に際し事務の共同化について意見交換
- ・前回 WG 後に行ったアンケート集計結果を参考に、都道府県化とそれに伴う事務処理の共同化に関する課題について意見交換
- ・資格証、短期証、限度額適用認定証等の発行基準について、各保険者の実情について意見交換。
- ・資格管理について住所地特例の取扱い、給付管理について不当利得の事務処理について検討。

3. 第3回（メールによる照会）

(1) 開催日時 平成26年10月30日（木曜日）

(2) 内容

○支援方針改定素案について意見照会

- ・「2 本県における市町村国保の現況及び将来の見通し」について意見に基づき修正。
- ・「収納率目標」について、現状と方針改定後の目標収納率との関係が分かるよう記載を修正。

⇒ 修正した支援方針改定素案を第2回連携会議（11月13日開催）で提示し、改定作業を進めた。